

## 第1回 グループホームこころ尾道駅前 運営推進会議

2014. 9. 29 14:00～  
こころ尾道駅前ビル8階にて

### 1. 理事長挨拶

お忙しい中運営推進会議に参加いただきありがとうございます。  
思い入れのある商店街、「尾道の中の尾道」にオープンできてうれしく思います。  
誰が来ても恥ずかしくない誇りを持ったサービスを提供していきたいと思えます。  
地域密着型のサービスなので、地域の中で育ててもらいたい、ご指摘もいただきたい、介護に関しても人手不足で厳しい状況、ご利用者様に満足いただけるようがんばっていきたく思っています。

### 2. 運営推進会議構成員各位の自己紹介

ご家族代表	1人
地域住民代表	3人
有識者	1人
尾道市地域包括支援センター職員	1人
その他（理事長、理事、管理者、職員）	7人

### 3. 利用状況等の報告

①サービス利用者の状況 9月29日現在 入居者8名（男性2名 女性6名）  
介護度別利用状況

要支援2	0名	要介護3	4名
要介護1	1名	要介護4	2名
要介護2	1名	要介護5	0名

まず、グループホームと言っても介護保険で運営される沢山の事業所の中の一つなので、簡単にそういう場所でどんな方が利用できるのか説明をさせていただきます。

グループホームとは、少人数の生活の場で出来るだけ家庭に近い環境で共同生活を送って頂く場所です。

炊事や洗濯、掃除、買い物などの日常生活を、スタッフがお手伝いする事で「できること」を少しでも続けられるように過ごして頂きます。

ご利用ができる方は、尾道にお住いで、介護保険認定を受けている要支援2から要介護5までの方です。

9月1日より利用者の方の入居が始まり、現在8名の方が入居され生活をされています。みなさんこころのショートステイを利用されていた方ばかりで、3階のグループホームの環境に慣れてきた事から、自宅からグループホームに生活の場が変わっても大きな混乱なく生活をする事ができています。その人がその人らしく、安心して生活ができる居心地のよい居場所になるように関わりや環境作りができればと考えています。

#### ②サービス利用状況報告等（サービス内容・ご利用者の様子）

##### ●日中の過ごし方について

日中はスタッフと共に洗濯物を干したり、食事の後片付けを行ったりとスタッフと簡単な家事作業を行ったり、一日1回日記を書いたり、毎日簡単な体操をして体を動かすなど、それぞれの方がそれぞれの生活ペースで生活をされています。

今まで自宅では一人暮らしでヘルパーサービスを利用し、洗濯や食事などを介護者が行っていた方などは、職員の見守りと声掛けがあればとても洗濯物を干したり食器拭きを行える方が多く、日々スタッフと共に今まで出来る可能性があるにも関わらず行っていなかった作業ができています。

スタッフとともに一緒にコーヒーを入れたり、食事の準備をしたり、時には一緒に掃除をしたりと、認知症の理解を行いながらスタッフが日常生活の中で、できる事、できる可能性のある事を見つけ、継続して行えるよう、スタッフ全体で関わりができればと思っています。

##### ●行事について

- ・室内行事として  
月2回のおやつ作り（第2・4木曜日）  
今回は手作りプリンを作りました。利用者の方に卵や牛乳を混ぜて頂き、写真にもあるようにとてもおいしく出来上がりました。利用者の方に作る前にプリンを作ると伝えますが、作っている作業の途中にプリンを作っていると言う事を忘れてしまい、「何が出来るんかね」と尋ねられるため、「美味しいプリンが出来るんです」というやり取りを、何度も繰り返しながらその度に「へ～美味しいのができるといいね」とご機嫌よくおやつ作りを行いました。そんな繰り返しのやり取りですが、利用者の方もスタッフも、とても楽しい心地よい時間です。  
又、昼食や夕食作りも月に数回利用者の方と一緒に going しています。先日は栗を使い、栗ご飯を作りました。栗の皮が固いため利用者の方にお願せず、スタッフが包丁を使って皮むきをしていると、それを見ていた女性の利用者の方が、包丁の使い方がなっていない！と横でスタッフに厳しく教えて下さる場面もありました。  
医院長も毎週地元の野菜や魚を自ら買い出しに行っており下さっていますので、季節にちなんだ食材で調理をする事で、人にとっての楽しみの食を食べると言う事、味わい食を通して利用者の方に季節を感じて頂いています。

- ・その他外出行事として  
9月23日（月）祭日  
こころ10周年記念祭 尾道市民センターむかいしまにて  
利用者の方5名とご一緒に、向島中学校、広島交響楽団の演奏などを聞きいつもとは違う特別な雰囲気味わって帰りました。

●今後の主な外出行事予定

- ・11月3日                   ベっちゃん祭り  
                                  海岸通りにて利用者の方と観覧予定
- ・11月(日程未定)       菊花展（千光寺）

4. 意見交換

・各参加者より

尾道市包括：地域と声をかけあえる関係を作ってもらいたい。日ごろからの顔の分かる関係作りを望んでいます。住み慣れた環境で生活してもらいたいと思います。今日初めて施設を見学させてもらったが眺めの良い景色で良かったです。

有識者：亡くなられた被後見人の方が生活されていた、神辺のグループホームの取り組みとして、施設の行事にも参加を呼びかけられていました。グループホームは家でもあるので、地域の人も積極的に関わりを施設も努力をしてもらいたいと思います。  
こころも取り組みを工夫してがんばっておられていると感じています。行事だけでなく、日々落ち着いた生活も大事にしてほしい今後の発展を願っています。

ご家族：馴染の場所で、安心して生活ができるとよいと思います。  
毎日何かをわざわざ行わなくても、毎日穏やかに暮らせることも大切で、今はそれができていて安心しています。

民生委員：土堂サロンが山手（土堂小学校の一角）にあるので、平地の人から少し参加しにくい状況です。平地にあれば参加できるのにと残念なところです。今はいろんなイベントがあるので選択できています。若い人やお年寄りも住みやすいモデル地区として土堂西地区を県社協が表彰したいと連絡がありました。町内会長にも相談したいが、順番制なので連携をとりにくい状況です。

有識者：こころのスペースが福祉の地域の事業などの開催で利用できないかと思っています。

商店街理事：芙美子のスペースの利用価値を今後検討を勧めている。1番街の行事など、何かの時には早めに相談してもらいたい。本通り連合会（5つの商店街）の連絡も今まで来ていなかったため、今後は回覧板も回してもらおうようにして、行事など参加してもらえればと思います。

5. 次回運営推進会議日程

11月 10日（水）曜日   時間：14：00より開催予定